

聖書箇所：ネヘミヤ記1章1~11節  
「ネヘミヤの涙」

---

**【1】 エルサレムの状況**

- ・ネヘミヤの人物像
- ・バビロン捕囚(BC587~538)
- ・ネヘミヤのエルサレム入り(BC433)
- ・エルサレムの状況:
  - 城壁や門の状態
  - 住民たち
- ・ネヘミヤの涙

▷ネヘミヤは、バビロン捕囚後、100年経っても、エルサレムの復興が進んでいないことに大きな衝撃を受け、エルサレムにいる同胞の困難と恥辱を思い心を痛めたのです。

**【2】 問題の本質は何か**

- ・エルサレムの状況に関心を寄せたネヘミヤの動機
- ・彼を支えたもの
- ・エルサレムの城壁再建の意味

▷ネヘミヤはエルサレムの城壁再建工事を霊的な戦いと捉えて準備しました。

**【3】 神の「時」を待つ**

- ・信仰者の特権：祈ること
  - 具体的に願う

▷ネヘミヤは、課題を神の御前に持って行き、祈ることから始めました。新しい年、私たち自分の課題を具体的に祈り、神の時を待つことから始めましょう。

